

有料老人ホームシルバーハイツ羊ヶ丘1・2番館の

# 川中誉代<sup>ケア課長</sup>と佐藤早智子<sup>ケア係長</sup>に 有料老人ホームについて お話をお伺い致しました。



(右)川中ケア課長(左)佐藤ケア係長

## Q1. 有料老人ホームはどのような施設ですか。

有料老人ホームは、いわば高齢者のためのマンションで、日常生活を営む上で、食事や介護サービス等の各種サービスがついている施設です。入居者への介護サービスの提供方法により「介護付」「住宅型」「健康型」の3種類に分類されます。「介護付」は介護スタッフが常駐しており、介護サービスを受けることができます。「住宅型」は訪問介護等の外部サービスを利用することができます。「健康型」は介護が必要になった場合、退去する必要があります。

## Q2. シルバーハイツ羊ヶ丘1・2番館はどのような施設ですか？

シルバーハイツ羊ヶ丘1・2番館は昭和62年に開設された「介護付有料老人ホーム」です。定員は160名で、ご年齢が満60歳以上の方で、自立、要支援1、2、要介護1～5までの方を対象としております。

## Q3. 昨今の有料老人ホームの現状を教えてください。

介護保険制度開始後、有料老人ホームは増加しています。有料老人ホームに入居の際は、必ず複数のホームに見学に行き、体験入居などで試して頂き、それぞれの施設の特色やサービス内容をご自分の老後の生活設計に照らし合わせ、納得してお選び頂くことが望ましいと思います。

## Q4. とよひら・りんくでの活動をどのように考えていますか？

合同会議や研修会を通して、連携医療機関の担当医師と関わる機会が多くなり、以前より相談しやすくなりました。また、普段交流のない施設の方々と意見交換をでき、業務の幅が広がりました。入居者の高齢化や重症化等のため、とよひら・りんくでの24時間体制は、施設側として大きな安心感につながっています。

## Q5. お仕事への想いや心がけていることを教えてください。

人生の先輩である入居者の方と関わると色々教えて頂くことが多いです。言葉に出さない(出せない)訴えも感じ取り、ここに住んで良かったと言ってもらえるようにしていきたいです。

## シルバーハイツ 羊ヶ丘1・2番館

電話011-855-0011  
〒062-0043  
札幌市豊平区福住3条3丁目6-1

